

のお知らせ

●問い合わせ●

鴻巣保健センター ☎543-1561、FAX 543-5749

吹上保健センター ☎548-6252、FAX 549-2696

※鴻巣保健センターに車でお越しの方は、市役所
駐車場をご利用ください

麻しん風しん混合 (MR) ワクチンは、お済みですか？

■麻しんとは？

一般的に「はしか」と呼ばれるものです。麻しんにかかると、発熱やせき、鼻水といった風邪のような症状と発疹が現れ、まれに肺炎、脳炎といった重い合併症を引き起こすこともあります。麻しんは、とても感染力が強く、マスクや手洗いでは防ぐことができません。ワクチンの接種が感染を防ぐただ1つの方法です。

■風しんとは？

発疹や発熱、リンパ節の腫れなどの症状がでますが、感染力は麻しんほど強くはありません。春先や初夏に流行し、集団生活に入る年代に多く見られます。発疹も熱も3日間で治るので「3日ばしか」とも呼ばれることがあります。

予防するために大切なことは・・・予防接種を受けることです！

令和元年度の対象年齢・接種期間

	対象年齢	接種期間
第1期	生後12か月から24か月までのお子さん	1歳～2歳の誕生日の前日まで
第2期	翌年度に小学校就学を迎えるお子さん (平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ)	令和2年3月31日まで

費用／無料 ※対象年齢以外及び接種期間を過ぎた場合は自己負担となります

医療機関／市内委託医療機関で受けられますが、市外の医療機関でも受けられる場合があります。詳細はお問い合わせください

予診票／お手元の「予防接種の予診票」冊子内のものでお使いください。予診票をお持ちでない方や、麻しんワクチン又は風しんワクチンでの接種を希望のお子さんはお問い合わせください

問い合わせ／鴻巣保健センター

日本脳炎定期予防接種の特例

日本脳炎の定期予防接種は、平成17～21年度まで、国の通知により接種の積極的な勧奨を差し控えていました。その後新たなワクチンが開発され、現在は日本脳炎の予防接種が受けられるようになっていきます。無料で接種できる方は下表のとおりです。

対象	接種期限	回数
平成19年4月1日以前生まれの方	20歳になる前日まで	1期末接種分 + 2期
平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれの方	13歳になる前日まで	

【令和元年度の積極的勧奨】

平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの方で、第2期を完了していない方へ個別通知を発送します。転入等で個別通知が届かない方や、該当者で接種を希望される方は、お問い合わせください。

問い合わせ／鴻巣保健センター

～いつまでも自分の歯で食べるよろこびを！～ 歯科健診でお口の健康づくり

歯を失う原因の1位は歯周病です。歯周病は定期的な健診で予防することができます。年に1度の健診でいつまでも健康な歯を保ちましょう。

期間／令和2年3月31日(火)まで

ところ／実施医療機関 ※申込み時に実施医療機関一覧表を配布

対象／健診当日に市内在住で40歳以上（昭和55年4月1日以前生まれ）の方 ※治療中の方はご遠慮ください。年度中1人1回まで

内容／問診、むし歯・歯周病等の診査

費用／400円 ※受診時に医療機関の窓口でお支払いください。生活保護世帯の方は無料（要受給証）

申込み／持参又は電話で鴻巣保健センター又は吹上保健センター

問い合わせ／鴻巣保健センター





保健センターからの



女性の健康教室 ～おんなVSホルモン～

とき／①7月1日(月) ②7月4日(木) ※時間はいずれも13時30分～15時30分(全2回)
 ところ／吹上保健センター
 対象／市内在住で30歳以上の女性
 定員／30人(先着順)
 内容／①女性の一生とホルモンとの過ごし方～ホルモンの変化を知って身体・精神症状と付き合っていこう～ ②鍼灸師の先生に聞く、ホルモンによる症状とセルフコントロール
 講師／①助産師・メノポーズカウンセラー ②鍼灸師・メノポーズカウンセラー
 費用／無料
 申込み・問い合わせ／6月21日(金)～28日(金)の9時～17時に鴻巣保健センター



市制施行65周年記念 特定健診受診プレゼントキャンペーン

- A賞 老神温泉ペア宿泊券 3組6名様
- B賞 体組成計 9名様
- C賞 こうのすシネマ映画鑑賞券 30組60名様
- D賞 特定保健用食品(お茶)24本入り1箱 30名様
- E賞 ひなちゃんオリジナルタオル 600名様

対象／40歳～74歳の鴻巣市国民健康保険加入者で、次のいずれかに該当する方
 ○特定健診を早期(6月1日から8月31日まで)に受診
 ○初めて受診 ○3年以上連続して受診
 応募方法／該当者は自動的に抽選対象となります
 発表／当選通知を郵送又は賞品の発送
 その他／賞品は予告なく変更する場合があります。当選商品の交換、換金には応じられません
 問い合わせ／国保年金課国保給付担当(内線2654・2655)



暮らしとこころの総合相談会

とき／7月31日(水) 11時～15時
 ところ／鴻巣保健センター
 対象／市内在住の方
 内容／弁護士・司法書士・社会福祉士・精神保健福祉士が、生活面・こころの健康問題・失業・多重債務・職場のトラブル等の相談に応じます
 費用／無料
 申込み・問い合わせ／7月1日(月)～30日(水)の10時～17時に「暮らしとこころの総合相談会事務局」(☎048-782-4675) ※当日受付も可



後期高齢者医療健康長寿歯科検診

埼玉県後期高齢者医療広域連合では、昨年度75歳になった被保険者を対象に、健康長寿歯科健診を実施します。お口の健康は、全身の健康につながります。疾病の予防や健康増進のため、ぜひ受診してください。
 対象／昭和17年4月2日～昭和18年4月1日生まれで、後期高齢者医療保険者証をお持ちの方
 期間／7月1日(月)～令和2年1月31日(金)
 その他／申込手続き等の詳細は、後期高齢者広域連合から6月下旬に対象者へ送付される受診案内をご覧ください
 問い合わせ／埼玉県後期高齢者医療広域連合給付課(☎048-833-3130)

熱中症に気を付けましょう

正しい予防法を知り、普段から気を付けることで防ぐことができます。身体が暑さに慣れていない今の時期から、熱中症に気を付けましょう。

熱中症とは

室温や気温が高い場合に、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、身体のだるさ、ひどい時には、けいれんや意識の異常など、さまざまな症状を起こす状態の総称です。室内においても、熱中症になる場合がありますので注意しましょう。

熱中症を予防しましょう

- ①水分はこまめに取り、たくさん汗をかいたら塩分を補給しましょう。
- ②暑さを避けましょう。(外出時は日傘や帽子を着用し、通気性が良く吸湿性・速乾性のある衣服を着用しましょう)
- ③室内にいる時も注意しましょう。(エアコン・扇風機を使い温度調節や、遮光カーテン・すだれ・水打ちなどを利用しましょう)
- ④急に暑くなった日は、特に注意しましょう。

熱中症が疑われる人をみかけたら

- ①涼しい場所へ避難させましょう。
- ②衣服をゆるめ、首のまわり、脇の下、足の付け根など、身体を冷やしましょう。
- ③水分、塩分、経口補水液などを補給しましょう。



問い合わせ／鴻巣保健センター

